

## 周産期救急搬送コーディネーター事業の取組状況

### 1 目的

総合周産期母子医療センター（以下「総合周産期センター」という。）を中核として、周産期救急患者の迅速かつ適切な受入先の確保を図るとともに、医療機関の機能分担と連携を強化し、患者のリスクに応じ、適切に対応できる体制の整備を図ることを目的とする。

### 2 実施方法

総合周産期センターに指定している岩手医科大学附属病院への委託により実施

### 3 実施体制

- (1) 周産期救急搬送コーディネーター（以下（「コーディネーター」という。）として、総合周産期センターの産婦人科医及び小児科医を各1名、毎日24時間体制で配置する。
- (2) 周産期救急搬送コーディネーターを補佐する職員（以下（「コーディネーター補佐」という。）を専任で1名、平日の日勤帯に配置する。

### 4 業務内容

- (1) 救急患者搬送要請の受付及び調整  
周産期医療関係機関等は妊産婦及び新生児の救急搬送について、搬送先を自ら調整できない場合にコーディネーターが搬送先の調整及び確保を実施
- (2) 周産期医療機関の受入体制の把握  
コーディネーター補佐は、地域周産期母子医療センター及び周産期母子医療センター協力病院の直近の受入可否情報を電話等で確認し、コーディネーター間で共有
- (3) データの統計分析等
- (4) 関係機関との連携・調整

### 5 事業実績

- (1) 事業開始 平成 23 年 7 月 1 日～
- (2) 搬送依頼件数

	年度	県内診療所	地域センター	協力病院	救急隊	県外医療機関	計
妊産婦	23	76	46	5	3	1	131
	24	73	25	16	1	2	117
	計	149	71	21	4	3	248
新生児	23	7	7	2	1	2	19
	24	10	7	2	0	4	23
	計	17	14	4	1	6	42
合計	23	83	53	7	4	3	150
	24	83	32	18	1	6	140
	計	166	85	25	5	9	290

※ 平成 23 年度は 7 月～ 3 月までの、平成 24 年度は 4 月～ 10 月までの実績であること。

周産期救急搬送コーディネーター事業実施状況

〔妊産婦〕

【岩手医科大学調】

		平成23年度										平成24年度							
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
搬送依頼 件数	県内診療所	5	8	10	11	4	3	12	13	10	76	16	10	12	10	7	12	6	73
	地域センター	6	6	8	5	4	3	6	4	4	46	7	4	4	3	3	1	3	25
	協力病院	1		1	1		2				5	1	1	2	2	1	1	8	16
	救急隊	1	1							1	3					1			1
	県外				1						1		1		1				2
	計	13	15	19	18	8	8	18	17	15	131	24	16	18	16	12	14	17	117
時間帯	平日昼間	6	10	13	9	5	5	11	10	11	80	17	12	10	11	6	8	12	76
	土日祝日夜間	7	5	6	9	3	3	7	7	4	51	7	4	8	5	6	6	5	41
種別	妊婦	10	9	15	14	5	8	18	15	13	107	14	15	15	16	12	12	13	97
	産褥婦	3	6	4	4	3			2	2	24	10	1	3			2	4	20
妊娠週数	24週未満	1					1	2	1	1	6	2	1	2			1	1	7
	24～28週未満	4	3	5	3	1	1	3	5	3	28	4	1		1	4	1	6	17
	28～37週未満	4	8	10	9	3	5	7	6	5	57	6	9	10	10	5	5	5	50
	37週以上	2	2	2	3	2	1	6	3	5	26	4	4	5	5	3	5	4	30
	不明(妊婦健診未 受診・自宅分娩)	1	1							1	3								0
産褥日数	1週未満	1	1	1	3	1			2		9	6	1	1			1	1	10
	1週以上			1		1					2						1		1
他施設 紹介件数	県立中央病院	3	2	4	3		1	3	4	4	24	4	2	5	4	1	4	2	22
	盛岡赤十字病院			1	2	1	1	1			6	3	3	3	2	1			12
	北上済生会病院								1	2	3	1	1		1				3
	県立二戸病院										0	1							1
	県立宮古病院										0					1			1
最終 受け入れ 施設	岩手医科大学 附属病院	10	13	14	13	7	6	13	10	10	96	13	7	7	7	8	9	12	63
	県立中央病院	3	2	4	3		1	3	4	4	24	4	2	5	4	1	4	2	22
	盛岡赤十字病院			1	2	1	1	1			6	3	3	3	2	2			13
	北上済生会病院							1	1	1	3	1	1		1				3
	県立二戸病院										0	1							1
	県立宮古病院										0					1			1
	その他 ※1								2		2	1	1	1	1				4
外来紹介	9	9		4		2	3	2		29			1	1		1		3	
情報提供・相談など		1		1			6	4	4	16	1	1	1	1			2	6	
主な 搬送理由 ※2	切迫早産	6	7	10	2		3	5	4	5	42	6	5	4	6	1	1	7	30
	前期破水・高位 破水(疑い)		3	3	5	1	1	4(1)	4	4	25(1)	3		4	4	5	4	1	21
	PIH(妊娠高血圧 症候群)	2	1	2	4	1	2	1	1	2	16	5	4	1	2	2	1		15
	胎児機能不全(疑 い)		2		2	(1)	1	1	(1)	1(2)	7(4)	1(1)	2	4	2	1	1	2(1)	13(2)
	母体の合併症	2	1	3	1	2	1				10	2	3	2		1	1	3	12
	CPD(児頭骨盤 不均衡)・回旋異 常・分娩停止	1		1	1		1	4	2	1(2)	11(2)	3			2	1	1	1	8

※1 その他…搬送を依頼したものの分娩が進行したことから搬送を見合せた 等

※2 主な搬送理由…これまでの累積が概ね20件を超えているもののみ記載

周産期救急搬送コーディネーター事業実施状況

〔新生児〕

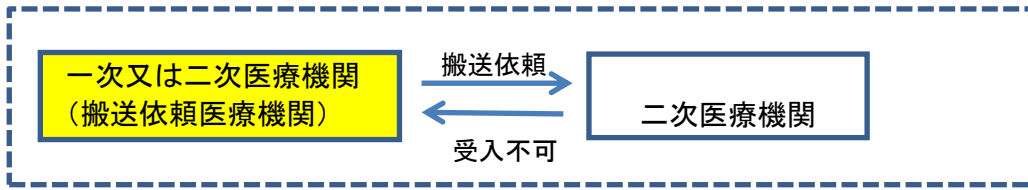
【岩手医科大学調】

		平成23年度										平成24年度							
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
搬送依頼 件数	県内診療所	1		2	1	1		1	1		7	2		1	2	2		3	10
	地域センター		1			1	2	1	1	1	7	1		2	1		2	1	7
	協力病院		1							1	2		1		1				2
	救急隊	1									1								0
	県外					1				1	2		2			1	1		4
	計	2	2	2	1	3	2	2	2	3	19	3	3	3	4	3	3	4	23
時間帯	日勤	1	1			1		1	1	2	7		1	2	1	2	2	1	9
	準夜		1	1	1	1	2	1	1	1	9	1	1		2	1	1	2	8
	深夜	1		1		1	1				4	2	1	1	1			1	6
在胎週数	28週未満									1	1		1	1					2
	28～31週未満										0								0
	31～34週未満										0				1				1
	34～37週未満				1						1	1			1	2			4
	37～42週未満	2	2	2		2	2	2	2	2	16	2	2	2	2	1	3	4	16
	42週以上					1					1								0
出生 体重別	1,000g未満									1	1			1					1
	1,000～ 1,499g未満										0		1						1
	1,500～ 1,999g未満								1		1				1	1			2
	2,000～ 2,499g未満	2			1						3	1			1	1			3
	2,500g以上		2	2		3	2	2	1	2	14	2	2	2	2	1	3	4	16
他施設 紹介件数	県立中央病院			1		1					2								0
	盛岡赤十字病院										0				1			1	2
最終 受け入れ 施設	岩手医科大学 附属病院	2	2	1	1	2	2	2	2	3	17	3	3	3	3	3	3	3	21
	県立中央病院			1		1					2								0
	盛岡赤十字病院										0				1			1	2
疾患の傾向	先天性心疾患、消化管狭窄・閉鎖が多く、その他として重症仮死や呼吸障害の例があった。 先天性心疾患のなかでは新生児期に緊急手術を含む集中治療が必要なTGA(完全大血管転位)やTAPVC (総肺静脈還流異常症)、PAIVS(純型肺動脈閉鎖症)の例が見られた。																		

# 周産期救急搬送コーディネーター事業のフロー図

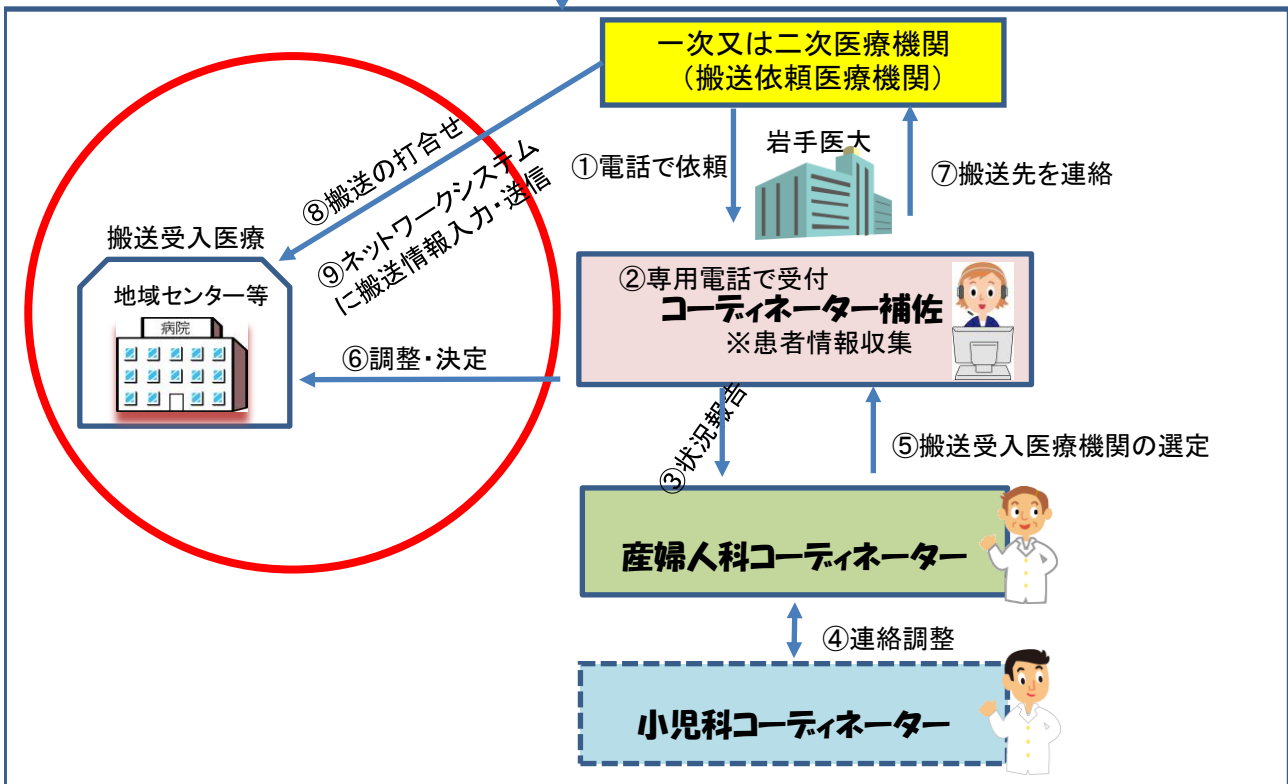
〈 母体 搬送 の 場合 〉

【搬送受入医療機関を自ら調整できなかった場合】

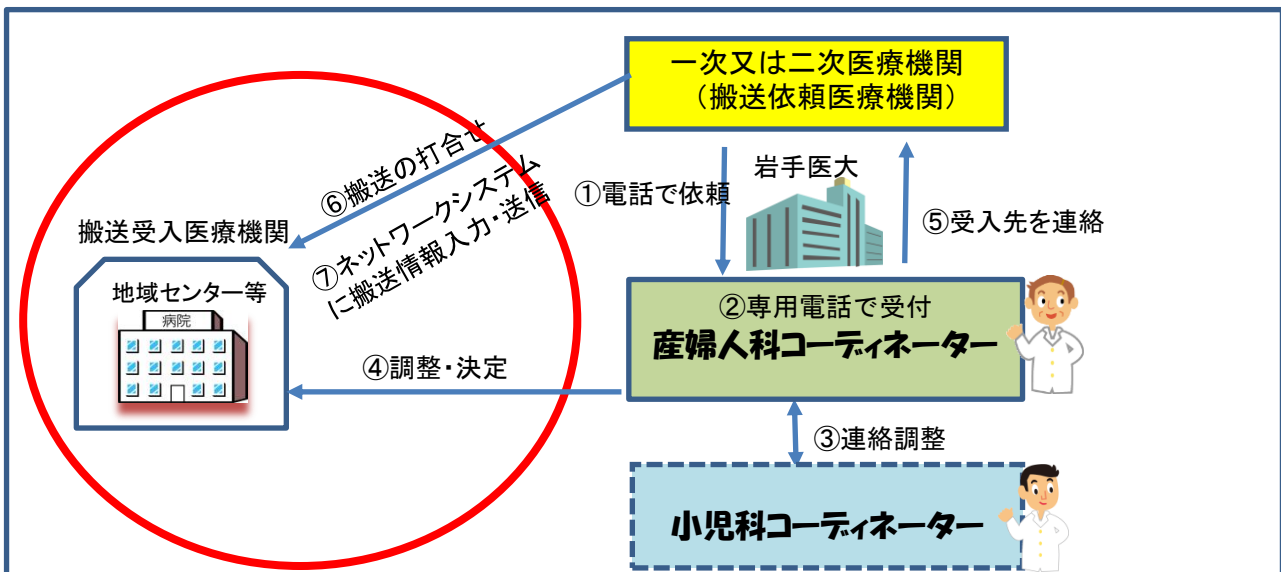


【平日・日中の場合】

※搬送依頼医療機関が電話でコーディネーターを依頼する



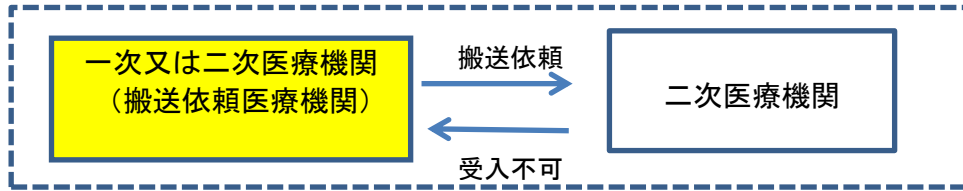
【休日・夜間の場合】



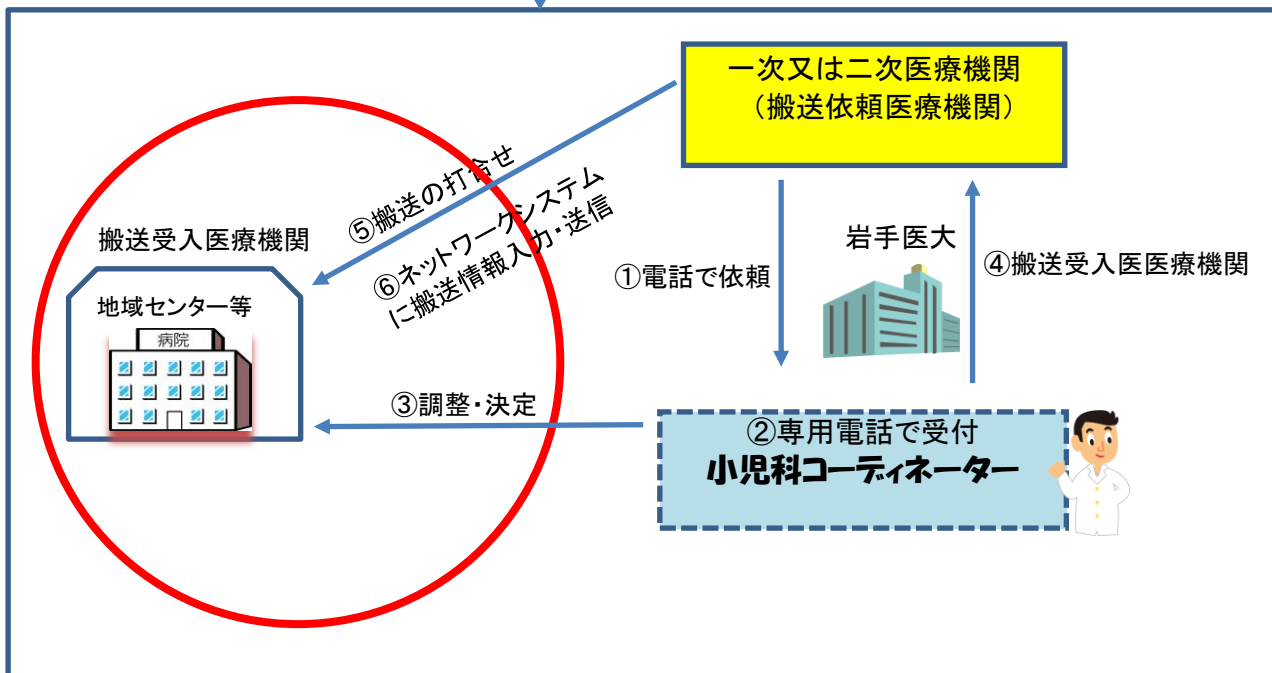
# 周産期救急搬送コーディネーター事業のフロー図

〈 新生児 搬送 の 場合 〉

【搬送受入医療機関を自ら調整できなかった場合】



※搬送依頼医療機関が電話でコーディネートを依頼する



各病院の母体及び新生児搬送の受入れ基準

周産期圏域	病院名	母 体	新生児
盛岡・宮古	岩手医科大学 附属病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 37 週以前の出産</li> <li>・ 他疾患合併</li> <li>・ 全身状態の増悪患者</li> <li>・ NICU と協議し入院が必要となった患者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 37 週以前の出生児</li> <li>・ 体重 2,000g 以下の新生児</li> <li>・ 呼吸循環不安定新生児</li> <li>・ 全身管理が必要な新生児</li> </ul>
	県立中央病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の判断による</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 32 週以上</li> <li>・ 1,000g 以上</li> </ul>
	盛岡赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 34 週以上、1,800g 以上（それ以上は要相談）</li> <li>・ 明らかな心疾患、口唇・口蓋裂のある児は除く</li> <li>・ 母体精神疾患も除く</li> </ul>	
	県立宮古病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 34 週、2,000 g 以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 34 週以上</li> <li>・ 体重 2,000g 以上</li> </ul>
岩手中部・胆 江・両磐	県立中部病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 34 週以上（重篤な精神疾患のない妊婦）</li> <li>・ 34 週未満（合併症のある妊婦を除く）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 34 週以上</li> <li>・ 2,000g 以上の出生児</li> </ul>
	北上済生会病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の判断による</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>
	県立磐井病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 週以降（血液疾患を除く）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 週以降</li> <li>・ 1,000g（28 週以降の児なら体重は関係ない）</li> </ul>
気仙・釜石	県立大船渡病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30 週以上</li> <li>・ 2,000g 以上</li> </ul>	
	県立釜石病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正常に経過している妊婦</li> <li>・ 単胎で経膈分娩が可能と判断されたもの（院内助産のため基本的には搬送を受入れていない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受入れなし</li> </ul>
久慈・二戸	県立久慈病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 35 週以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2,000g 以上</li> </ul>
	県立二戸病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に基準を定めていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28 週以降</li> </ul>

※平成 24 年 3 月医療推進課調査